

藤原為家ハ定家ノ子ナリ年二十餘ニ及ヘトモ未タ和歌ノ要領ヲ  
 得ス定家數々之ヲ責ム為家甚愧テ遂ニ日吉神社ニ詣リテ神  
 助ヲ祈ル堂ニ籠ルコト七晝夜和歌ヲ作ル事一千首帰リテ之ヲ定  
 家及ヒ慈鎮ニ示シ大ニ両者ノ稱許ヲ得タリ是ヨリ才思日ニ進  
 ミ官位亦累進シテ正二位民部卿權大納言ニ至ル實治中後嵯峨  
 上皇ノ勅ヲ奉シテ續後撰和歌集ヲ撰シ正元中又續古今和  
 歌集ヲ撰ス弘長中又上皇ノ勅ヲ奉シ二三子ト仙洞百首ノ詠  
 シテ七玉集ト名フ晚年ニ至リテ好ミテ連歌ヲ作ル康元元年寤髮  
 シテ融覺ト號シ世ニ民部卿入道ト稱ス為家又書画ヲ能クシ  
 余ヲ蹴鞠ニ通ス建治元年薨ス年七十九





藤原為家、定安ノ子、年二十餘、及、末ヲ和歌ノ要領ツ  
 得、定安教之、貴ム為家甚悦、遂、日吉神社、詣、神  
 助ノ祈、堂、籠、七晝夜和歌ノ作、事一千首、吟、之、定  
 家及、楚、缺、示、火、西者、稱、許、得、才、思、日、進  
 官位亦累進、至、正二位、民部卿、權大納言、至、養治中、後、嵯  
 上皇、勅、奉、積、校、撰、和歌集、撰、正元中、又、續、古今和  
 歌集、撰、弘長中、又、上皇、勅、奉、三子、仙洞百首ノ詠  
 七玉集、名、晚年、至、好、進、致、終、康元元年、詔、發  
 融覺、歸、世、民部卿入道、諱、為家、又、書、画、能、  
 宋、蹴鞠、通、建治元年、薨、年七十九



1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95 96 97 98 99 100





糸  
原  
為  
家  
像

特別  
又 6  
5846

